

# 医療と連携した 健康増進施設の在り方

2024.10.19(土) 10:00~16:40

会場 北翔大学 札幌円山キャンパス 北海道札幌市中央区南1条西22丁目1-1

参加費 健康増進施設にご所属の方：3,300円(税込)  
一般：7,700円(税込) 学生：2,200円(税込)

お申込 公益財団法人日本健康スポーツ連盟のホームページよりお申込ください。  
※お振込いただいた方へは、ご案内メールを開催日前に送付いたします。

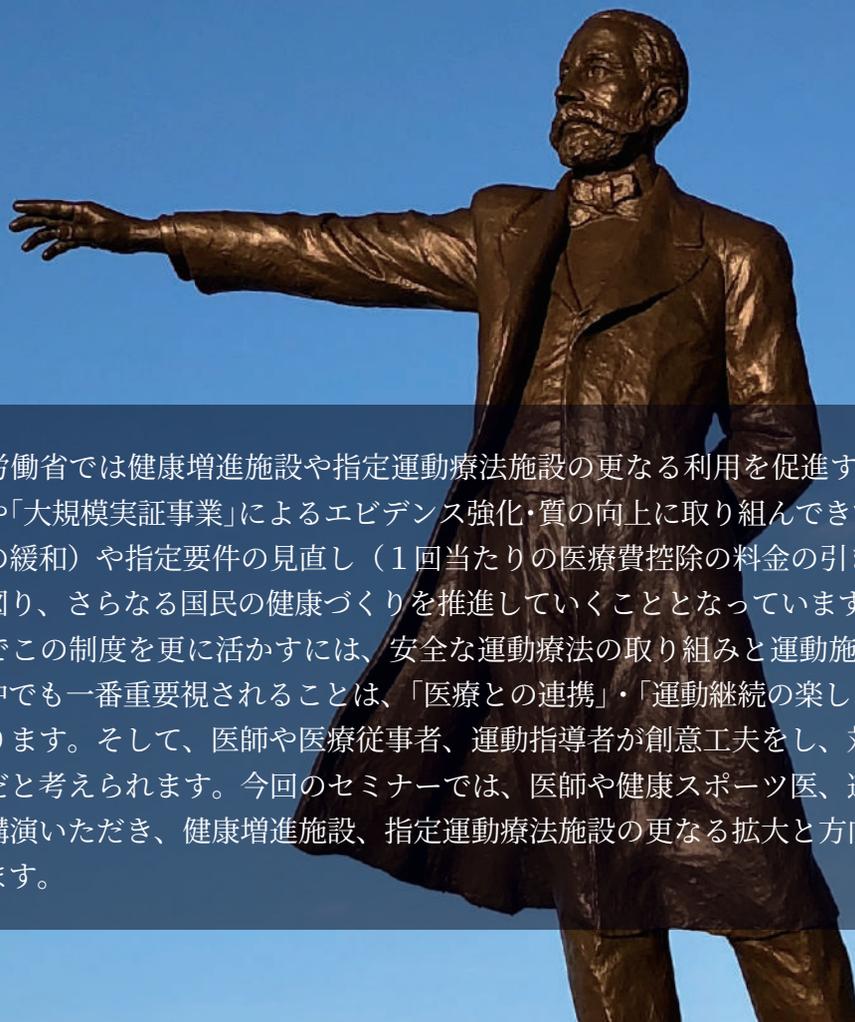


※お申し込みはコチラ  
※定員80名迄

当セミナーのプログラムは、

健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として講義 5.3 単位が認められます。  
(認定番号：246566)

日本医師会認定健康スポーツ医制度 健康スポーツ医学再研修会として申請中です。



厚生労働省では健康増進施設や指定運動療法施設の更なる利用を促進するため「標準的な運動プログラム」策定や「大規模実証事業」によるエビデンス強化・質の向上に取り組んできており、令和4年には規程の緩和(平米数の緩和)や指定要件の見直し(1回当たりの医療費控除の料金の引き上げ)を行い、健康増進施設の普及を図り、さらなる国民の健康づくりを推進していくこととなっています。

そこでこの制度を更に活かすには、安全な運動療法の取り組みと運動施設の安定した運営基盤が必要です。その中でも一番重要視されることは、「医療との連携」・「運動継続の楽しさの提供」が運営に反映されることでもあります。そして、医師や医療従事者、運動指導者が創意工夫をし、対象者に運動療法を提供することが理想だと考えられます。今回のセミナーでは、医師や健康スポーツ医、運動指導者の立場から様々な先生方にご講演いただき、健康増進施設、指定運動療法施設の更なる拡大と方向性、問題点について協議していただきます。

# 開催スケジュール

10:00-10:05

開会挨拶

公益財団法人日本健康スポーツ連盟 理事長  
水嶋 章陽



10:05-10:55

特別講演  
健康増進施設認定制度の現在と未来

早稲田大学 スポーツ科学学院  
澤田 亨



10:55-11:35

教育講演 I  
健康増進施設・指定運動療法施設・42 条施設の  
日本医師会認定健康スポーツ医から見た現況と制度上の問題点

社会医療法人社団 カレスサッポロ  
北光記念クリニック 所長  
札幌市健康スポーツ医協議会会長  
佐久間 一郎



11:35-12:05

事例セミナー I  
循環器病を予防・治療するための健康増進施設の在り方とは

医療法人 新楓和会 あさぶハート・内科クリニック  
あさぶハート・心リハクリニック  
理事長  
福島 新



12:05-12:35

事例セミナー II  
医療と連携した運動施設の役割

医療法人社団 美田内科循環器科クリニック  
疾病予防運動施設 フィットプラス  
主任  
五十嵐 美生



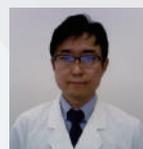
12:35-13:40

休憩

13:40-14:20

教育講演 II  
医療と運動の連携：科学・エビデンスと現状

学校法人北翔大学・北翔大学  
教授  
沖田 孝一



14:20-14:50

事例セミナー III  
目指すべきメディカルフィットネスとは

株式会社 NoLaBo  
エターナルフィット西町南 / 厚別 / 円山  
代表取締役  
野呂 昇平



14:50-15:20

事例セミナー IV  
運動療法処方箋の活用 / 指定医療機関との連携活動について

株式会社 SHARE  
代表取締役  
佐伯 輝明



15:20-15:35

休憩

パネルディスカッション

15:35-16:35

事例施設の運営に実際に関わる関係者が、  
健康増進施設・指定運動療法施設制度や  
医療連携について討論いたします。

セミナー講師・事例施設 運動指導者  
日本健康スポーツ連盟

あさぶハート・心リハクリニック / 疾病予防運動施設 フィットプラス  
エターナルフィット / 株式会社 SHARE の施設運営関係者

16:35-16:40

閉会挨拶